

スポーツ関係団体等のヒアリング調査について

調査時期：令和2年6月～7月（予定）

対象：前回の調査団体のほか、スポーツ分野において企業や大学の役割も大きいが、これまで調査していなかったことから、企業・経済団体や大学を対象とすることや、スポーツ施設の指定管理者等についても対象とすることを検討する。

<参考：前回（平成27年度）の調査>

団体名	ヒアリングの視点
(公財)京都市体育協会	スポーツ全般
京都市体育振興会連合会・京都市スポーツ推進委員会	地域でのスポーツ活動について
株式会社京都パープルサンガ	プロスポーツの現状
株式会社わかさ生活京都フローラ	プロスポーツの現状
スポーツコミュニケーションKYOTO株式会社	プロスポーツの現状
京都障害者スポーツ振興会	障害者スポーツの現状
京都府レクリエーション協会	生涯スポーツ(ニュースポーツ)の現状
京都市スポーツ少年団	子どものスポーツ
(社)京都市老人クラブ連合会	高齢者スポーツの現状